

世代交代の秋

2年生の頑張りに思う事

3年生が中心だった生徒会活動や部活動は、下級生に引き継がれました。3年生は昨日から三者面談が始まり、いよいよ進路実現に向けて、自分自身の考えを固めていかなければならない時期がやってきました。3年生の今後の進路実現を、学校全体で応援していきたいと思います。

諸活動は2年生が中心となり、様々な活躍が目立ってきました。今、この時にも、校長室に吹奏楽部の練習の音色が響いています。廊下では、陸上部の生徒達が一生懸命に練習していました。相変わらず、すばらしいあいさつぶりです。

校庭でも一生懸命の練習風景が見られます。いじめ防止「絆」キャンペーンや、「ともにチーム長町プロジェクト」も2年生の中心的な姿が目立ってきました。

10月中旬の台風や大雨で、新人大会の日程が大きく変更になりました。しかしその中でも2年生を中心とした活躍が目立ちました。本校が指定避難所になり、大会をあまり観戦できなかったのはとても残念な事でしたが、顧問の先生方から入ってくる連絡は「2年生が頑張りました。」という報告が多く、とても嬉しいです。

その中で、雨で延期が続いたソフトボールの試合を観戦する事ができました。仙台市大会の準決勝を勝ち上がった長町中学校は、同じ太白区から勝ち上がった富沢中学校との決勝戦に臨みました。顧問の先生から連絡を受け、急いで会場に足を運んでみました。現在のソフトボール部は、部員が少ないうえに、怪我で出場できない選手もいて、メンバーが足りていない状態でしたが、なんと他の部活動からの臨時部員の助けを借りて、大会に出場し続けていました。もちろん臨時部員の生徒達は、ソフトボールの経験がない生徒達です。正規の部員達と一緒に一生懸命に頑張り、部長中心に声を掛け合い、助け合い、明るく試合に臨んでいる姿に心打たれました。しかも、次々と試合を勝ち抜き、決勝戦までたどり着いた事は、これまでの練習の成果でしょう。本当に素晴らしい事だと思います。全員で心を一つに取り組んでいて、まさしく ONE TEAM でした。

わずかな時間でしたが、男子バスケットボールと新体操の演技を観戦する事もできました。仙台市の決勝トーナメントを接戦で制した試合、そして、レベルの高い団体戦の演技を間近に見る事ができて、とても感激しました。今後も、生徒達の活動を見続けていきたいと思います。

昨日は、2年生がファイナンス・パークでの事前学習を体育館で行っていました。生徒達が生き生きと楽しそうに学習に取り組んでいる姿を見て、大きな喜びを感じます。是非、12月の体験学習も有意義な活動になる事を期待しています。学習の後、体育館から退場する時に、多くの生徒達が「こんにちは」と声を掛けてくれました。中には「校長先生、こんにちは」と丁寧に声を掛けてくれた生徒も多くいました。このように明るく振る舞える姿が2年生の大きな成長なのだと思います。この日の学習の最後に平塚先生が「当たり前な事を当たり前に行うことができる事は、大切だよね。」と話していましたが、本当にその通りだと思います。日々、成長著しい2年生、さらに様々な場面で活躍してください。これからは皆さんが、長町中学校の中心です。

昨年の今頃、当時の2年生（現3年生）の廊下に、「今の長町中は半分青い」というメッセージが書かれていました。その通り、半分から完全になっていきました。そして、早いもので世代交代の時期になりました。赤学年の季節です。さらなる2年生の活躍を期待しています。